

# 令和5年度 社会人権教育実績報告書

区・分館人権教育懇談会

シニアクラブ人権教育研修会

新入社員人権教育研修会

保育園等保護者人権教育研修会



中野市人権センター



# 令和5年度 区・分館人権教育懇談会実施状況(まとめ)

令和6年3月4日現在

## 1 実施状況

|        |         |                                  |
|--------|---------|----------------------------------|
| 対象区数   | 74区     | (中野 58区 ・豊田 16区)                 |
| 実施区数   | 43区/74区 | (中野 38/58区 ・豊田 5/16区)            |
| チラシ配布数 | 3区      | (中野 3区 ・豊田 区)                    |
| 中止数    | 28区     | (中野 17区 豊田 11区…コロナウイルス感染症予防等のため) |
| 実施人数   | 984人    | (中野 808人・豊田 176人)                |

## 2 実施内容

### ① 形態

#### A DVDと講話

24区(竹原2回)+1区=25区

○畔上忠治(DVD「ほんとの空」「あなたの笑顔がくれたもの」+落語)

8区 栗和田 松川 普代 七瀬 東笠原 桜沢 南間長瀬 越

○涌井純生(DVD「あなたの笑顔がくれたもの」「性の多様性とLGBTQ+」「インターネットと人権」)

8区 北間長瀬 西江部 吉田 若宮 間山 篠井 立ヶ花 赤岩

○兒玉順夫(DVD「ひとみ輝くとき」)

1区 竹原

○下川昌平(DVD「あなたの笑顔がくれたもの」)

1区 長嶺

○矢沢 篤(DVD「外国人と人権」)

1区 大熊

○指導員(DVD「あなたの笑顔がくれたもの」「性の多様性とLGBTQ+」「認知症の人の心を感じて」)

7区 東山 竹原下組 柳沢 小沼 北永江 金井 東松川

#### B パワーポイントまたは資料と講話

11区+4区=15区

○宮坂 宏(PP「今知っておきたい人権課題」「男女共同参画社会の実現に向けて」)

4区 草間 替佐 東町 西町

○鈴木 薫(PP「認知症の理解とかかわり」)

4区 東吉田 牛出 壁田 穴田

○大山 泰正(PP「部落史〇×クイズ」)

1区 深沢

○兒玉 順夫(PP「学校における人権・同和教育」)

1区 新井

○島田さとみ(PP「認知症の人とのかかわり方」)

1区 長元坊

○小巻 佳人(「ネット依存症」)

1区 日和

○永池 隆(PP「今、考えたい人権課題」)

1区 親川

○山浦 未夢(ミニコンサートと合唱)

1区 片塩

○区役員 (チラシ)

1区 南永江

#### C DVDのみ(区役員で実施)

3区+0区=3区

○「あなたの笑顔がくれたもの」

2区 安源寺 古牧

○「認知症の人の心を感じて」

1区 大俣

#### D チラシ配布 (「人権尊重都市宣言」「人権三法「性の多様性」など)

3区+0区=3区

中町 高遠 新保

### ② 個別の人権課題別講師依頼件数(内数豊田)

37回+3回=40回

同和問題 ・大山泰正

1

(同和問題含む) ・北信教育事務所…宮坂指導主事

2(1)

|          |                  |      |
|----------|------------------|------|
| 外国人の人権   | ・矢沢 篤            | 1    |
| 女性の人権    | ・北信教育事務所 …宮坂指導主事 | 2    |
| 子どもの人権   | ・児玉順夫            | 2    |
|          | ・小巻佳人            | 1    |
| 高齢者の人権   | ・鈴木 薫            | 4(1) |
|          | ・島田さとみ           | 1    |
|          | ・指導員             | 1    |
| 障害者      | ・涌井純生            | 4    |
|          | ・畔上忠治            | 4    |
|          | ・下川昌平            | 1    |
|          | ・山浦未夢            | 1    |
|          | ・指導員             | 3(1) |
| 性的マイノリティ | ・涌井純生            | 2    |
|          | ・指導員             | 3    |
| インターネット  | ・涌井純生            | 2    |
| 一般人権     | ・畔上忠治            | 4    |
|          | ・永池 隆            | 1    |

③ 個別の人権課題別DVDの題名&回数 (内数豊田)

27回+1回=28回

|                           |        |
|---------------------------|--------|
| A 同和問題                    | 0回     |
| B 外国人 「外国人と人権」            | 1回     |
| C 高齢者 「認知症の人の心を感じて」       | 1回     |
| D 子ども 「ひとみ輝くとき」           | 1回     |
| E 障害者 「あなたの笑顔がくれたもの」      | 14回(1) |
| F 性的マイノリティ 「性の多様性とLGBTQ+」 | 5回     |
| D インターネット 「インターネットと人権」    | 2回     |
| E 人権一般<br>「ほんとの空」         | 4回     |

※参考 DVD・ビデオの一般貸出

|                           |     |
|---------------------------|-----|
| 「あなたの笑顔がくれたもの」            | 2回  |
| 「性の多様性とLGBTQ+」            | 2回  |
| 「12年後の決断～吉岡綾～」            | 1回  |
| 「カラフル」                    | 1回  |
| 「生まれ来る子へ」                 | 1回  |
| 「ほんとの空」                   | 1回  |
| 「プレゼント」                   | 2回  |
| 「ねらわれていますあなたも」            | 2回  |
| 「アニメーションー勇気あるホテルととべないホテル」 | 1回  |
| 計                         | 11回 |

3 その他

- (1) 懇談会の開催に合わせて、多くの区においてチラシの配布を行った  
今年度は、「人権尊重都市宣言」「人権三法「性の多様性」の3枚を中心に配布した。

## 令和5年度区・分館人権教育懇談会より

日頃より区・分館の役員の皆様には、人権教育懇談会の開催につきまして、大変お世話になっております。今年度も、新型コロナウイルスの感染拡大等により、大変ご苦勞をいただきました。現在までの実施状況は、開催することができたのが43区、懇談会は実施できなかったものの人権啓発のチラシを配布していただいたのが3区、中止のところが28区となりました。なかには、2回実施していただいた区もありました。今年度実施していただいた懇談会の様子の一部をご紹介します。ご協力いただきありがとうございました。

### 1 講師 涌井純生さん 「周りから見えにくい障害・生きづらさ」

DVD「あなたの笑顔がくれたもの」を視聴し、周りから見えにくい障害等について考えました。

DVDを視聴後、障がいのある人の中で、特に発達障害についてタイプや生きづらさなどについて話していただきました。また、オストメイト(人口肛門・人口膀胱をつけている人)やヤングケアラー(大人が担うような家事や家族の世話をしている子ども)についても学習しました。様々な障害のある人を、障害者だからと決めつけるのではなく、一人の人間として認めていくことが大切だと話していただきました。



### 2 講師 畔上忠治さん 「身近な人権」

人権落語「二十四孝」や「妾馬」とDVD「ほんとの空」等の視聴をとおして考えました。



人権落語「二十四孝」は、自分の母親に親孝行をしようとする息子のお話です。「妾馬」は、殿様に嫁いだ庶民の娘の兄が、殿様に会いに行くお話です。DVD「ほんとの空」は、福島から避難してきた家族との関わりをとおして、「放射能に関わる差別・いじめ・外国人の人権」など様々な人権問題について考えるドラマです。ドラマや落語、畔上さんのお話を聞きながら、楽しく人権について考えました。

### 3 講師 鈴木 薫さん 「認知症の理解とかかわり」

認知症の人に対して、私たちができる正しいかかわり方について学びました。

はじめに、認知症の基礎知識として、認知症の種類、進行を進めないために大切なこと、治療方法などについての説明がありました。そして、かかわり方のポイントについて、

- ① 病気の理解
- ② プライドを傷つけない
- ③ できることを大切にする。

の3つの点をあげ、認知症を悪化させないためには、家族・地域の支えが大切であると話されました。



#### 4 講師 宮坂 宏さん 「今知っておきたい人権課題」

すべての人が生き生きと暮らせる共生社会を目指してというテーマで考えました。

人権感覚を見つめ直すために、ステレオタイプ、アンコンシャスバイアス(無意識の偏見)について考えました。また、「障害者差別解消法」「部落差別解消推進法」「LGBT 理解増進法」などについて説明していただきました。こうした内容について、動画や具体例を交えてわかりやすく説明していただくと共に、共生社会を目指すために、私たちが取り組んでいきたいことについて話していただきました。



#### 5 講師 児玉順夫さん 「学校における人権・同和教育」

DVD「ひとみ輝くとき」を視聴し、学校における人権・同和教育について考えました。



中学生に実施したアンケート結果から、「いじめ」「同和問題」「ハンセン病」などの人権問題についての中学生の実態について話していただきました。また、大相撲の取組におけるモンゴル出身の力士に対するヘイトスピーチやインターネットに潜む危険、いじめについては中学校の取組などを紹介していただきました。最後に、地域で子どもたちの様子を見守って欲しいと話されました。

#### 6 講師 小巻 佳人さん 「ネット依存症」～人生を台無しにする依存～

ネット依存が、子どもたちに与える様々な影響について考えました。

ネット依存とは、病気でありきちんと治療しないと治らないことや、平日で4～5時間休日で10時間以上は、ネット依存症であり、最近は動画の視聴が増えてきているなどの説明をしていただきました。ブルーライトによる目や脳へのダメージもあり、健康のためには、十分な睡眠と食事が大切であり、治療のためには、家族が本気になって取り組んでいく必要があると話していただきました。



#### 7 講師 矢沢 篤さん 「外国人の人権」

DVD「外国人と人権」を視聴し、お互いを尊重し合う社会づくりについて考えました。



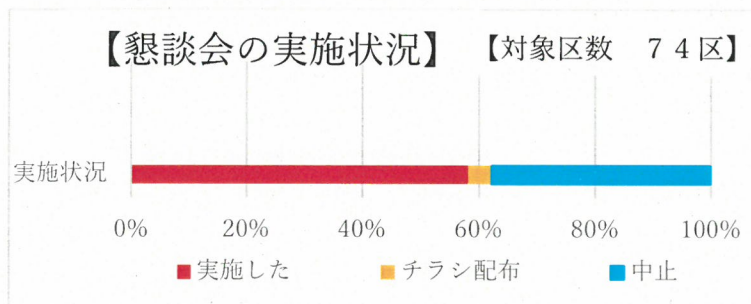
ベルギーで暮らした経験から、日本との違いとして階層社会(お城に住んでいる人もいれば、物乞いをする人もいる)、教育(小学校の学校選択は自由・落第あり)、安全(ベッドルームに銃を置いている)などについて話していただきました。また、外国人が難しいと感じる日本語について、同音異義語(以上、異常)、「美容院」と「病院」などの例を示して説明していただきました。最後に、外国人と話すときは「笑顔」で、話すときは「ゆっくり はっきり たっぷり」と教えていただきました。

## 令和5年度 区・分館人権教育懇談会だより

2024年3月

今年度も区・分館人権教育懇談会の開催及びチラシの配布につきまして、大変ご協力をいただきありがとうございました。今年度は、新型コロナウイルスもようやく落ち着き、多くの区で懇談会を開催していただきました。しかし、開催時期にコロナの感染拡大により懇談会を中止にしたり、各戸へのチラシ配布に切り替えていただいたりした区・分館もありました。皆様には大変ご苦勞をいただきありがとうございました。実施した懇談会でご協力いただいたアンケートをまとめましたので、ご覧ください。

## 1 区・分館人権教育懇談会の実施状況

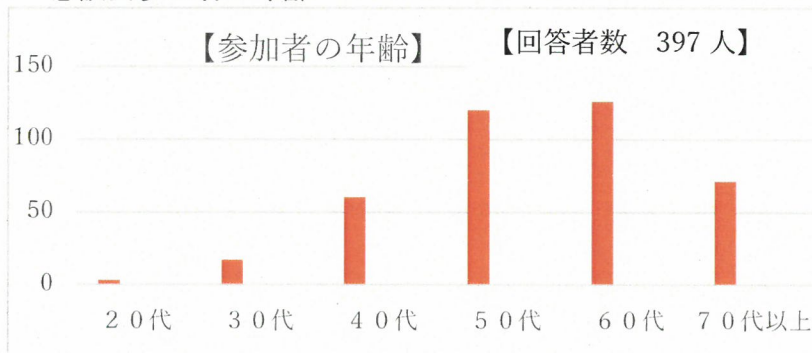


実施 43区、チラシ配布 3区  
中止 28区 計74区  
という実施状況でした。

約6割の区で懇談会を実施し、チラシ配布を3つの区で行いました。

区によっては、2回懇談会を実施していただいたところもありました。

## 2 懇談会参加者の年齢



参加者の年齢は、50代・60代が大変多く、30代以下が大変少なくなっています。

若い世代の参加者は、20代3名、30代17名となっています。若い人にも懇談会への参加を広げていけたらと思います。

## 3 あなたは、今の中野市が「人権が尊重される市」になっていると思いますか。



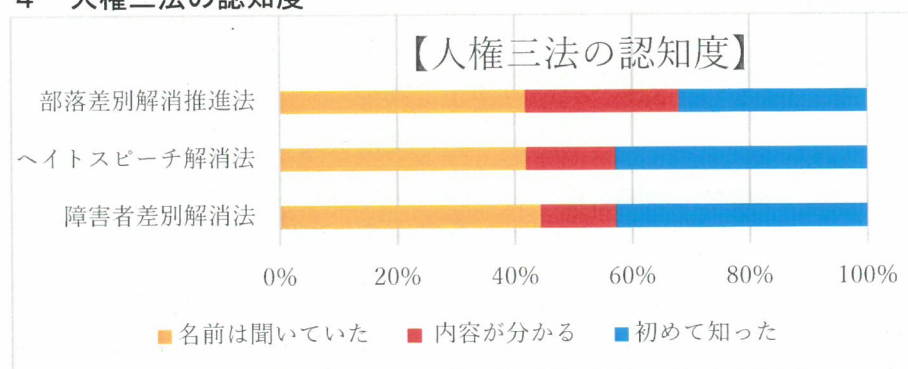
アンケート結果では、「そう思う」「少しそう思う」を合わせて29.5%(県調査27.5%)、「あまりそう思わない」「そうは思わない」12.2%(県調査20.7%)となり、同じ内容での県の調査と比較して、人権が尊重される市になっているかについて、肯定的な人が多いことがわかります。

理由としては、「差別を受けたということがないから」「以前ほど差別的な言動や蔑視するような言動

を見聞きしなくなった」「小中高での人権授業の取組や講演会等での機会が多い」「子ども食堂の利用が増えたこと(隠さなくなった)」「小学生の帽子(1年生)がハットになったり中学生の女性の制服が冬に限らずスラックス着用が許可されたところ」「人権尊重都市宣言を宣言したこと自体に意味がある」「人権懇談会が定期的に行われている」「通院した際、高齢の方に座席を譲る光景があった」等の肯定的な意見がある一方で、

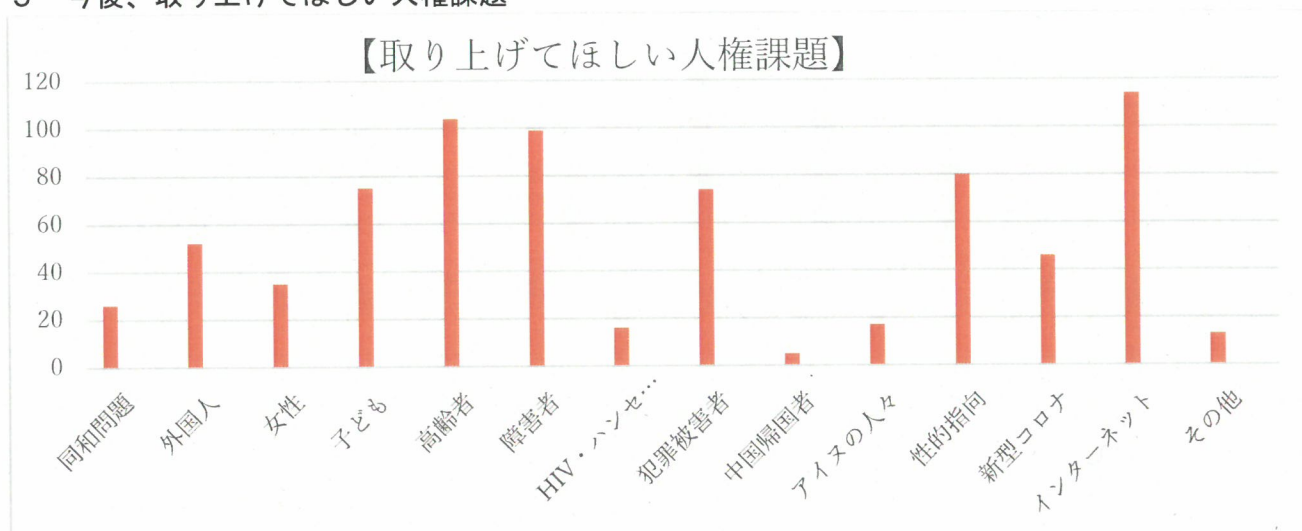
「昔ながらの人間や年上がえばってるから」「根強い人権の侵害が残っていると思う」「当初のコロナ患者への対応」「LGBTQ について理解がない」「住んだところによる『郷に入りては』がある。田舎ならではの人付き合い」「何をしているかわからない、知らない」「市の広報活動が少ない」等のご意見もいただきました。

#### 4 人権三法の認知度



「部落差別解消法」については7割近く、「ヘイトスピーチ解消法」「障害者差別解消法」については、6割近くの認知度になりました。少しずつ市民の認知が進んでいます。今後さらに認知が進むよう取り組みを進めていきます。

#### 5 今後、取り上げてほしい人権課題



※その他は13名で、「発達障害」「逆差別」「精神疾患」「地域のつながり」「ウイグル人弾圧」「北朝鮮拉致問題」「デジタルタトゥー」「移動する権利(公共交通)」などでした。

今後、取り上げてほしい人権課題としては、今年も「インターネット」が一番でした。続いて、「高齢者」、「障害者」、「性的指向・性同一性障害」、「子ども」、「犯罪被害者」となりました。こうした市民の意識を大切にしながら、今後もよりよい区・分館人権教育懇談会になるよう取り組んでいきたいと思えます。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

なお、今年度中野市では、「中野市犯罪被害者支援条例」を制定して、犯罪被害者及びその家族又は遺族の支援に取り組んでいます。

【お問い合わせ先 中野市人権センター 中野市三好町一丁目4番27号 ☎0269-26-2287】

## 令和5年度 シニアクラブ人権教育研修会実績(訂正版)

- 1 ねらい 「地域に孤立した人がいない」まちづくりをめざし、一人一人の違いを認め合うと言われる一方で、あえて差別を助長する動きがあり、何が差別にあたるのか、共通のものさしをつくり差別そのものに気づくことが何よりも大切になっている現状について理解を図る。

### 2 実施状況

実施クラブ数 4クラブ（草間草寿会・更科福寿会・岩船心豊会・越親和会）  
(全22クラブ)

参加人数 53人

### 3 実施報告書

○クラブ名： 草間草寿会 開催日：令和5年7月17日（月）

会場： 草間公会堂

参加者数： 14人

#### ◎実施内容

テーマ 「高齢者の人権」

DVD 「認知症の人の心を感じて」

DVDの視聴と指導員による「認知症安心ガイドブック」の説明

DVDの視聴により、認知症の人への正しい対応の仕方について理解をした。また、「認知症ガイドブック」により、「認知症とは」「物忘れと認知症の違い」「認知症になる病気についてーアルツハイマー病と脳血管性認知症」などについても研修した。

合わせて、「人権尊重都市宣言」と「人権三法」のチラシを配布し理解を図った。



○クラブ名： 更科福寿会 開催日：令和5年7月19日（水）

会場： 帯の瀬ハイツ

参加者数： 14人

#### ◎実施内容

テーマ 「拉致問題」

DVD 「めぐみ」

DVDを視聴し、横田めぐみさんやその家族を中心に、北朝鮮による拉致問題について理解を図った。

さらに、資料「北朝鮮による日本人拉致問題ー一日も早い帰国実現に向けてー」と「すべての拉致被害者の帰国を目指してー北朝鮮側の主張の問題点ー」により、  
・拉致被害者にはどのような人がいるのか。拉致された時の状況



- ・拉致問題の交渉の経過と現在の状況
- ・拉致問題に関する北朝鮮側の主張と問題点  
などについて説明し、拉致問題についての研修をした。  
合わせて、「人権尊重都市宣言」と「人権三法」のチラシを配布し理解を図った。

○クラブ名： 岩船心豊会      開催日：令和5年8月7日（月）  
会場： 岩船公会堂  
参加者数： 16人

◎実施内容

テーマ 「周りから見えにくい障害・生きづらさ」

DVD 「あなたの笑顔がくれたもの」

DVD の視聴により、発達障害やオストメイトについて、障がいがあるからといって決めつけられたり、「かわいそう」と同情されたりしたくないと感じている人もいることを知り、一人一人の違いを大切にすることについて考えた。また、ヤングケアラーの問題について、ドラマを通して、理解を深めた。

合わせて、「人権尊重都市宣言」と「人権三法」のチラシを配布し理解を図った。

○クラブ名： 越親和会      開催日：令和6年3月16日（土）  
会場： 越区構造改善センター  
参加者数： 9人

◎実施内容

テーマ 「周りから見えにくい障害・生きづらさ」

DVD 「あなたの笑顔がくれたもの」

DVD の視聴により、発達障害やオストメイトについて、障がいがあるからといって決めつけられたり、「かわいそう」と同情されたりしたくないと感じている人もいることを知り、一人一人の違いを大切にすることについて考えた。また、ヤングケアラーの問題について、ドラマを通して、理解を深めた。

合わせて、「人権尊重都市宣言」と「人権三法」「性の多様性」のチラシを配布し理解を図った。



## 令和5年度 新入社員人権教育研修会実績

- 1 内 容 北信州能力開発センターが中心になり、市内の新入社員の人権教育研修のために実施。
- 2 講 師 宮坂宏 指導主事（北信教育事務所 生涯学習課）
- 3 日 時 令和5年4月7日(金) 13:30～15:00
- 4 会 場 中野地域職業訓練センター

### 5 実施状況

(1)参加人数 23人（市内の各企業から）

#### (2)実施内容

##### ①テーマ 「今知っておきたい人権課題」

～すべての人が生き生きと暮らせる共生社会をめざして～

##### ②内 容

###### ア 人権とは

- ・例えば、一人一人が、かけがえのない尊い存在ということ

###### イ アイスブレイク

- ・アドジャンー選んだテーマに沿って、自己紹介をするゲーム。
- ・発表している時の気持ちの振り返り。こっちを向いてくれて話しやすかった。

###### ウ 人間関係づくりについて

- ・お互いに聞き合える関係が安心につながる。傾聴と共感が大切。

###### エ 視点と見方と

- ・トリックアートー「老婆と少女」「LIFE」の文字の図など
- ・見ようとしないと見えてこない。見ようとするから見えてくる。
- ・人権に配慮した様々な事例

肌色→パールオレンジ、レディスアンドジェントルマン→エブリイワン)

- ・ゲイのユーチューバー「かずえちゃん」の動画

オ その子の背景を知ること、困った子が突然愛おしく思えることがある。(動画)  
人は見方ひとつ、とらえ方ひとつで変わる。

###### カ 個別の人権課題

- ・県では11の課題を考えている。
- ・「人権三法」(部落差別解消推進法・ヘイトスピーチ解消法・障害者差別解消法)



- ・アイヌ文化振興法 LGBT 理解増進法などについて

#### ○障がいのある人の人権

共に生きる社会の実現を目指して、県の条例ができた。

#### 【2つの柱】

- ・障がいのある人に対して「不当な差別的取り扱いの禁止」  
ケーキの美味しい喫茶店の動画
- ・障がいのある方からの要望があったら「合理的配慮の不提供の禁止」  
その人に合った必要なやり方で
- ・ヘルプマーク・ヘルプカードについて  
よく耳を傾けること。何かお困りのことはありますか。助けてあげる存在として対応しない。

#### ○部落差別の問題

- ・現在もなお存在することが、「部落差別解消推進法」に明記されている。
- ・情報化の進展により様々な問題が起きている  
インターネットに、被差別部落の情報を掲載する。  
ヤフー知恵袋のベストアンサーの内容。  
部落探訪～神奈川県人権啓発センター  
差別事象の事例～結婚・就職など
- ・差別事象への対応から  
「市役所に土地問い合わせの電話があったら」→「問い合わせ自体が差別だという認識」

#### ○性の多様性について知ることが大切

- ・SOGI(ソジ)という言葉もある。
- ・多様な性のあり方を大切にしたい。

#### ③ まとめ

人権感覚は、歯磨きと同じ。毎日磨くことが大切。

#### 6 感想等

- ・アイスブレイクを行うことで、参加者の緊張がほぐれ、集中して講師の話を聞くことができた。



- ・「人権感覚について見つめなおしてみましょう」ということで、身近にある差別や偏見について考えることで、差別意識や偏見を他人事でなく自分にもある問題として考えることができた。
- ・「障がい者の人権」「部落差別」「性の多様性について知ろう」といった内容について、最近施行された法律なども説明しながら、理解を深めることができた。
- ・時々動画を取り入れるなど、参加者が飽きずに話を聞く工夫がなされていた。

## 《送付資料》 令和5年度 保育園・幼稚園保護者人権教育研修会実績

- 1 内 容 市内10幼稚園・保育園の保護者を対象に、各園で「人権に配慮した子育て」の講演会等を開催。質疑応答のうえアンケートを実施。
- 2 講 師 川久保あけみ（篠ノ井学園東長野幼稚園長） 該当2園  
福岡 寿 （日本相談支援専門員協会顧問） 該当2園  
邊田 卓馬 （北信圏域総合相談支援センター臨床心理士） 該当1園  
宮坂 宏 （北信教育事務所生涯学習課指導主事） 該当3園  
若林 幸裕 （北信福祉事務所福祉課保育専門員） 該当2園  
〈敬称略〉
- 3 実施状況  
実施園数 10園（私立幼稚園1園・市立保育園9園）  
参加人数 430人

### 4 実施報告書

- 実施園名： 高丘保育園 開催日：令和5年5月26日（金）  
講 師： 若林 幸裕先生（北信保健福祉事務所福祉課保育専門相談員）  
参加者数： 58人

#### ◎実施内容

テーマ 「こどもの人権について考える」

乳幼児は、社会的な偏見につながるような物事の見方、捉え方を少しずつ吸収していく時期であるので、乳幼児期からの人権保育・教育が大切になる。ポイントとして、

- ・子どもが自分自身のしたことについて振り返る事ができるように、思いを受け止め、理解していくように努めること。
- ・子どもがしてよいことと悪いことについて自分で判断できるようにすること。

などについて、自身の体験などを交えて説明していただいた。最後に、令和5年4月に施行された「こども基本法」にも触れ、「子どもは、ほめて伸ばすことが大事」である。感動する心を失わないように、共に喜んでいる姿を伝えましようと言われた。



- 実施園名： 平野保育園 開催日：令和5年10月4日（水）  
講 師： 宮坂 宏先生（北信教育事務所生涯学習課

指導主事）

参加者数： 38人

#### ◎実施内容

テーマ 「子どもの自尊感情を育てるには」

はじめに、「親子コミュニケーションチェックリスト」



を行い、自分の子育てを振り返った。そして、チェックリストを基に

- ・「あなたが大切」と伝える一安心・信頼につながる
  - ・子ども一緒に過ごす時間をつくる「心と心のつながり」。子どものことを知ろうとする好奇心
  - ・短所も長所も個性。子どもを見る目を変えてみませんかー短所が長所に
  - ・ほめるー「具体的に」「間接的に」「ほめほめタイム」、肯定的な言葉を使い、プラスのイメージを持たせる。「伸び」「進歩」に注目する。
- など、具体的な視点などについても体験を交えながら紹介していただいた。最後に、絵本「しあわせのバケツ」（キャロル・マックランド 作）を読み聞かせをしていただいた。

○実施園名： たかやしろ保育園 開催日：令和5年5月16日（火）  
講師： 福岡 寿先生（日本相談支援専門員協会顧問 元高水福祉会参与）  
参加者数： 44人

#### ◎実施内容

テーマ 「人権に配慮した子育て」

発達段階に応じた子育てについて、ご自身の経験を交えながら話していただいた。

- ・10歳で山が来る。10歳くらいになると自分に気づく、自分とは何かを考えるようになる。親はドキドキしながらついていくしかない。
- ・中3の三年間をどう乗り切るか。いつでもウェルカム、最後まで味方だから。
- ・ゲットする事より、プロセスが大切。ドキドキしながら待つこと。たとえばマクドナルドに行くとき、行くまでのプロセスを大切に。誕生日の食べ物、子ども達に考えさせるなど。
- ・思春期には、リビングが居心地がよいことが大切。うちの親は、俺たちを信じているか、味方になってくれるかを見ている。居場所づくりが大切。

子育てで何が正しいかは分からない。それぞれに正しいと思うことを考えてやっていきたいとまとめられた。



○実施園名： さくら保育園 開催日：令和5年6月8日（木）  
講師： 川久保 あけみ先生（元高丘小学校長 篠ノ井学園東長野幼稚園長）  
参加者数： 21人

#### ◎実施内容

テーマ「うちの子最高」

わが子への願いは？「うちの子最高」と思っていますか。という内容で話が始まった。

- ・東長野幼稚園の制服を見直して、制服の色を男女で決めるのではなく好きな色を選べるようにしたら、男の子でピンク、女の子で水色の子もいた。男の子だから女の子だからでなく、自分の好きな色を選ぶことが大切。幼児期は人間形成の時期、子どもたちが自ら考えていけるような環境作りをしたい。



- ・ある夫婦の会話から、お互いを思いやる言葉がけの大切さについて。
- ・幼児期の子どもは、遊び(体験)の中で育つ。大人の価値観を子どもに押し付けない。個々の成長過程は十人十色、「うちの子最高」という気持ちで子育てをしていきたいと話された。

○実施園名： 松川保育園

開催日： 令和5年6月21日（水）

講師： 福岡 寿先生（日本相談支援専門員協会顧問  
元高水福祉会参与）

参加者数： 85人

◎実施内容

（たかやしろ保育園と同じ）



○実施園名： ひらおか保育園

開催日： 令和5年12月13日（水）

講師： 宮坂 宏先生（北信教育事務所生涯学習課  
指導主事）

参加者数： 51人

◎実施内容

（平野保育園と同じ）



○実施園名： とよた保育園

開催日： 令和5年6月7日（水）

講師： 若林 幸裕先生（北信保健福祉事務所福祉課  
保育専門相談員）

参加者数： 14人

◎実施内容

（高丘保育園と同じ）



○実施園名： マリア幼稚園      開催日： 令和5年10月  
25日（水）

講師： 宮坂 宏先生（北信教育事務所生涯学習課  
指導主事）

参加者数： 70人

◎実施内容

（平野保育園と同じ）



○実施園名： ひまわり保育園      開催日： 令和5年5月25日（木）

講師： 川久保 あけみ先生（元高丘小学校長 篠ノ井学園東長野幼稚園長）

参加者数： 29人

◎実施内容

（さくら保育園と同じ） ※写真なし

○実施園名： みなみ保育園      開催日：令和5年5月25日（木）  
講師： 邊田 卓馬 （北信圏域総合相談支援センター臨床心理士）  
参加者数： 20人

◎実施内容

テーマ「イヤイヤ期の理解と乗り切り方」

- ・イヤイヤ期（一次反抗期）とは  
自我の芽生え、感情や欲求との付き合い方の学び始め、  
コントロールできないのが当たり前。
- ・イヤイヤ期あるある  
ストレートな表現ができない、前にできたことができなくなる、主張がぶれやすい。
- ・イヤイヤ期にも個性があふれる
- ・イヤイヤ期のやってくる時期  
1歳～2歳半くらいの間にやってきて→3歳～5歳くらいまで続く（個人差あり）
- ・イヤイヤ期のかかわり方の基本  
気持ちは受け止める、良いことは良いと伝える、ダメなことはダメなんだと体験させる、親の非は素直に認める、次の機会にうまくいく方法を共有するなど。  
家庭ごと、親ごとにちょうどいいバランスは異なる、いい塩梅で。反抗期は続けざまにやってくる。迷うときは気軽に相談していく。あなた自身を大切にしていきたいと話された。



5 まとめ

- (1) 今年度は、令和元年度以来久しぶりに保護者人権教育研修会を開催することができた。
- (2) 講師5名に依頼したが、それぞれに「人権に配慮した子育て」というテーマに沿ってお話をしていただき、有意義な研修会にすることができた。